



発行所

高崎高校同窓会
高崎市八千代町2-4-1
TEL 0273-24-0074

編集兼発行人

志村甲子郎

印刷所

高崎市電見町6-1
熊谷印刷所

創立八十周年記念事業について

学校長 中野敏宗



明治三十年、群馬県中学校群馬分校として誕生しました本校も本年をもって愈々創立八十周年を迎えました。この周年を期して校舎及び校庭の全面的改修を計画し、現在上の写真に見られるようにその面目を一新しつつあります。校舎の方は全額県費によって昭和四十九年より改築に着手し、すでに普通教室棟（三階建二十七教室）と管理棟の半分が完成し、只今は新しい設備を誇る視聴覚教室、図書室、LH教室等最後の建築にかかっています。これらの完成とともに卒業生にとっては懐かしい旧木造校舎も全部取りこわされる予定であります。旧講堂のみは剣道場として保存し、記念の建物にしたいと思えます。

これら校舎改築とともに八十周年記念事業として企画しまし

総会並びに新年会

昭和五十三年一月二十八日(土) 午後二時半

高崎地域医療センター

(高崎市高松町、高崎市役所西)

新年会費 二、〇〇〇円

ご近所にお住いの同窓の皆様にお声をかけ多数ご参加ください。旧交・懐旧の意義ある一日としたいと存じますので是非ご出席くださるようお願いいたします。

たものが、グラウンドの改修、学芸部室棟の新築、天体望遠鏡の設置、学校史の発刊であります。

天体望遠鏡は昨年の秋、新校舎屋上の銀色に輝くドームの中に高校としては最高級の機械が設置され、すでに在学生達が先輩の贈物として感謝しつつ連日活用しております。その費用は七百万円でありました。

今回の主要事業はグラウンド改修であります。工費約一億円（内県費支出三千万円）で本年六月に完成しました。この改修は水捌けに重点を置き、四十種の新土をした上に緑の芝生を全面に張り替えたので、見違える程美しくなりました。また野球ラグビー、サッカー場のほかに新たに四百米のトラックやテニスコート四面をとりましたので、従来市営競技場を借りていた陸

上競技やテニスも校内で練習できるようになりました。

記念事業として残っているのは学芸部室棟と学校史であります。学芸部室棟は現在設計も終り、近く着工の予定であります。学校史は校友会誌「群馬」を中心として資料を整理中であり若干遅れるものであります。

これら事業の推進にあたりましては同窓生各位から多大の寄附を戴き、その額は九千三百万円にのびりました。そのご厚志に深く感謝申し上げる次第であります。なお若干の資金が不足しておりますので、未だご応募かたない方にはよろしくご協力の程願います。また明年六月には校舎落成をかねて八十周年記念式典を実施し、学校関係者をあげてその創立を祝いたいと思っております。

昭和52年度 同窓会経常会計予算案 (52年1月～12月)

収 入 の 部		
費 目	昭和52年予算	備 考
前年度からの繰越金	288,626	
入 会 金	428,000	全408人 通20人
維 持 会 費	1,600,000	(1,000×428)
利 息	10,000	
合 計	2,326,626	

支 出 の 部		
費 目	昭和52年予算	備 考
会 議 費	100,000	5万
祝 賀 費	140,000	4
饗 別 費	80,000	0
慶 弔 費	60,000	△ 2
通 信 印 刷 費	150,000	5
旅 費	60,000	0
総会通信印刷費	650,000	5
同窓会報費	130,000	△ 2
事 務 費	650,000	10
予 備 費	306,626	193,774
合 計	2,326,626	

昭和51年度 同窓会経常会計報告

(51年1月～12月)

収 入 の 部			
費 目	昭和51年度予算	実 収 入	備 考
前年度からの繰越金	267,852	267,852	
入 会 金	405,000	415,000	全 408人 通 9人 (1,000×415)
維 持 会 費	1,200,000	1,640,580	
利 息	10,000	11,663	
合 計	1,882,852	2,335,095	

支 出 の 部			
費 目	昭和51年予算	実 支 出	備 考
会 議 費	50,000	91,330	総会・地区別 期別・地区別 クラス会
祝 賀 費	100,000	138,000	転退職職員
饗 別 費	80,000	134,000	香典・花輪
慶 弔 費	80,000	49,000	
通 信 印 刷 費	100,000	171,000	
旅 費	60,000	33,920	京浜同窓会 2回
総会通信印刷費	600,000	610,700	
同窓会報費	150,000	112,500	
事 務 費	550,000	706,019	人件費用備品
予 備 費	112,852	0	
次年度への繰越		288,626	
合 計	1,882,852	2,335,095	

昭和51年度 庶務報告

51. 1. 16	常任理事会	高崎	高崎高校
1. 24	理事会及び総会	高崎	地域医療センター
5. 19	京浜同窓会新入会員歓迎会	東京	都道府県会館
10. 27	京浜同窓会総会	東京	都道府県会館
11. 6	期別幹事会(1回～32回)	高崎	高崎高校会議室
11. 20	" (33回～48回)	高崎	高崎高校会議室
12. 4	" (49回～59回)	高崎	高崎高校会議室
12. 11	" (60回～65回)	高崎	高崎高校会議室
12. 18	" (66回～71回)	高崎	高崎高校会議室

昭和52年1月24日

会計 校内幹事 塩浦徳三郎
木村 仁

ラグビー部創立30周年記念式典

乗附の原も一段と秋の色濃くなった11月13日、創立30周年記念式典が、高草木商先生はじめ恩師、指導関係者等多数を招き、総勢150名の参加を得、同OB会(会長住谷克彦)で盛大に開催された。

昭和21年モン・グ・サラグビー(故富田俊一先生の愛称モンキーと高草木商先生呼称クサさん)から、両氏とも本校ラグビー部生みの親)で始まり、25年岡田由重先生の赴任で一層充実し輝かしい実績をおさめ、230余名の卒業生をおくり出し、ここにくめでたく30周年を迎えることができたのである。

この記念行事、前高OBと本会35才以下の若手会員によるゲームでスタート。高校生の時代定期戦で勝敗を分けた者達、十数年前の再現と懐かしんでいた。

OB会も30周年を迎えると親子の年令、年代の摩も考えられ、スムーズな運営のためにと新たに組織作りをし、直接の運営を若手に委ねたことが、この一大事業を成功させた理由ではないだろうか。

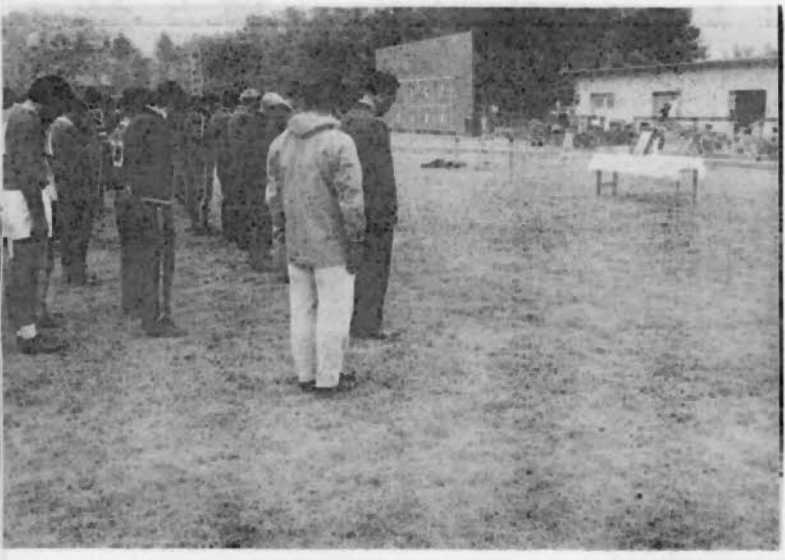
東京から招いた不惑クラブも到着、ほぼ関係者の揃ったところでセレモニー、故富田俊一先生の遺影を飾り、感謝の意と、物故者各位の冥福を祈り全員で黙禱を捧げた。次いで昨日県優勝した現役対OBの対戦、43名の部員のうち一年生だけのチームを編成し、恐いOBの胸を借りての奮戦。故富田俊一先生のお孫さんも活躍している。期待される新人の一人である。

「さて」とばかりいっせいに飛び出して、来た中年の若者達、「男」には年令はなし

良く走りプレーが確実なものには敬服した。またこのゲームのレフリーは、現日本トップレフリー真下昇氏(32年卒)のみことなレフリーングがより一層雰囲気盛り上げ、秋の一日、全員がラグビーを謳歌した。

「皆、立派になったのう」とマンキーさんも喜んでくれたであろう。

「40才にして感わず」と云う不惑クラブ、お互に40才以上のラグーマン達で60才を越える方、元全日本選手も居るなかなかの強豪チーム。当方群馬県感々クラブも名選手達岡ちゃん、音やん、北さん、明大のスクラムを押したと云う小板橋、塚越、保科等の顔も見え、多少太目にはなったものの、そのプレーはみごとである。皆まだ若い。



旧師コラム

中国を旅行して

福田 薫

桂林だったか、南昌だったか、人民公社とおぼしき建物に、道路からよく見えるように、大きく赤地に白で「愚公移山」と書いてあったのが、私には深く印象に残っています。この語は列子に笑話として出ていますが、これは笑い事ではありません。

愚公がモッコで山の土を運びながら大きな山をよそに移すといった時、村人は笑ったけれど、本当はこれが漢民族の魂なのだと思います。

事実、土壌を改良するたつて、ダムを造るたつて、バカでかい国なんだから、おいそれとはできません。地道に、コッコツ何年もかかって積み上げなければなりません。そういう息の長い努力を必要とする仕事は中国にはいっぱいあるのだと思います。今の中国の人も、こせこせ働いて、チヨイの間に何かを仕上げるといった性分ではありません。何十年かかろうと平気です。自分の代で仕上らなければ、子や孫の代に引きつぎます。そういう人々たちです。

南昌の共産主義労働大学を參觀した時、広漠と広がる赤土の敷地を見ました。そして又、解放後、少しずつ、少しずつ酸性土壌を改良して植えられた果樹園と松林を見て、ははアと思ひあたりました。

私は愚公移山が気に入りましたが、生来多情多恨で欲深く、一つの山に集中できません。まことにお恥かしき次第です。「愚」であることにはちがひありません。

回顧三十年

鈴木 醇

昭和十七年九月、南国静岡から高崎中学校に赴任した私は、次第に寒さを増す上州の風土と、始めて接触する任侠の気質に、ささか驚きながら日々を過ごした。戦中の暗い時代で、校内には息がつまるような緊張があった。

当時の先生の中にはいろいろと変わった人がいて、例えば逃げる生徒を窓から追いかけて、ついにつかまえられなかった先生とか、生徒に「お前おれをなめたらう」「なめません」「いやなめた」「なめません」と奇妙な問答をしている先生というような具合であった。

而し生徒の中にはなかなか俊才もいて、応用問題を試験に出しても、どうにか読解する上級生もいれば、語句の解答に漢文をまじえて書いて、いささかも間違えない下級生もあった。

二十年八月敗戦。世の風潮と共に校内の空気も一変した。戦争に行っていた先生もぼつぼつ帰って来た。私にとつても赤紙によつてもたらされた約一年間の海軍一等水兵は、ほとんど堪え難いものであったが運よく帰ることが出来た。戦後の先生がたにはまた極めて異色の人が多く集り、校内に

清新の気を吹き込んだ。

始めは慣れない風土に驚くことのみ多かった私も年経るにしたかつて言ひ知れぬ愛着を抱き、今では去り難いものとなった。

思えば三十年、我が生涯の大半を高中・高と共に過ごしたということになる。さすがに時が流れたのである。四十九年春、本職を退いてからも既に四年になろうとして、いよいよ懐旧の情に堪えない。

名簿係からの

連絡

昨年7月、5年ぶり新同窓会名簿を発行いたしました。各方面のお力添えに御礼申し上げます。

その折、会員の皆様から約千二百冊の申込みがあり、配布が終了いたしておりますが、未だ残部が多少ございます。そこで引続き申込みをお受けしたいと存じますのでご希望される方は次の要領でお願いいたします。

1 一部領布価格 二、〇〇〇円
郵送料・諸費用 五〇〇円

合計 二、五〇〇円

2 振替用紙（同封のもの）で送金願います。

3 領収書は振替用紙でかえさせていただきます。

4 お早めにお申込みください。

同窓会維持会費に

ついてのお願い

時下ますますご健勝のこととおよろこび申しあげます。

また高崎高等学校同窓会の運営については、日頃よりご高配をいただきありがとうございます。

さて、ご承知のことと存じますが総会の決定により、昭和47年度より維持会費（会員一人当り年額一〇一、〇〇〇円一〇以上を納めていただくことになりました。なお常任理事会で常任理事については五〇五、〇〇〇円、理事については、三〇三、〇〇〇円）をお願いすることに申し合わせてあります。

なにとぞ同窓各位におかれましては同窓会運営のため、ご賛同を賜わり、ご協力の程お願いいたします。

なお納入には同封の維持会費納入用の振替用紙をご利用下さい。

追記 八十周年記念事業用の振替用紙も同封してあります。

〔事務連絡〕

事務処理上、三枚の振替用紙を会報に同封いたしました。ご不要のものもあろうかと存じますが、ご了承ください。

同窓会便り

京浜地区

46回 岸 芳彦

今年度の新入生歓迎会は五月十七日海運倶楽部で開催された。特に今回は二十一期の福田越夫氏が総理大臣に就任されたのでその祝賀会を兼ねるという事で従来より多くの参加者を得た。



'77.5.17. 於 海運倶楽部
(福田総理の手に持っているのは)
(懐しい高々の校章の絵皿)

わが高々の出身の学生諸君は先輩を敬う良識ある大人であり心配無用という事で納得してもらいこの会が実現した。総理大臣とはまことに不自由なものである。

母校の方からは中野校長を初め校内幹事の先生方数名が出席された。特に花をそえたのは母校から福田氏に記念杯を贈呈した時だった。これは旧制高崎中学校の白線と

歓迎会の方は、十二期福山政道氏の歓迎の辞ではじめわれたが、途中福田氏が入場されたので福山氏の提案で歓迎会を一時中止して祝賀会に移った。

当初警備当局の方では学生の歓迎会と総理就任祝賀会とを一緒に行う事は警備上難点があると難色を示していたが、当方から

同にとつても洵によろこばしい事であった。

(京浜地区幹事)

高崎地区

46回 植原寅之助

明治三三年四月、人口三万二千人、予算額六万円の規模で市制を施行して以来、幾度遷を重ねて今や、人口二万八千人、予算額三九七億円と全国六四四市の中八三番目に位するほどに発展したが、この高崎の行政の担い手たる職員二千三百人の中に一四〇人の我が同窓生が活躍している。昭和十一年九月から四六年四月まで三五年の間、市政の舵取りとして高中出身の今はなき久保田宗太郎(大四)小島弘一(昭四)住谷啓三郎(大四)の三氏が市長の座についた。この三人の市長に仕え、現在助役として市の生き字引的な存在の浦野一男(昭四)

市議四期議長経験者でもある収入役峰岸松太郎(大一四)を筆頭に総務部長金井三行(昭和一七)財政部長越谷哲男(定昭二二)教育次長青木正一(昭一二)環境部長千保昭二(定和二二)図書館長飯塚正雄(昭二〇)水道総務課長植原元(昭一二)会計課長田村典俊(昭一七)体育課長佐藤久義(昭二〇)職員課長植原寅之助(昭二二)納税課長太田芳雄(定昭二二)二三年組では小池孝雄企画、清水昭雄年金、二四年組では塚越進区画、梅山春雄開発、金井潤商業相原祐助流通対策室、金井重夫農委の各課長がいる。市議会では議長吉田伊三美(昭一八)植原寅吉(昭四)塚越徹(昭一三)山田健宏(昭二二)中島正(昭二三)がいる。その他気鋭の若手が目白押しで活躍が期待される。ここに市役所の高中人脈の一端を披露し御声援を乞う次第である。

(高崎市役所)

進学状況

種別合計	50年	51年	52年
A 国立一期	101	92	90
B 国立二期	77	78	75
C 公立	14	9	14
D 私立	389	430	436
A + B + C + D	581	609	615
準大学・短大・各種	6	4	9
総計	587	613	624
卒業業者数	362	359	420
現役進学者数	126	144	167
合格者/進学希望者	34.8%	40.2%	39.8%

	50年	51年	52年		50年	51年	52年
北大	6	8	9	青学大	14	18	9
東北大	18	14	13	学習大	10	11	11
千葉大	7	13	7	慶応大	31	31	35
東大	20	14	14	芝浦工大	5	4	7
一橋大	4	3	5	上智大	11	10	16
東工大	4	6	1	中央大	32	39	41
筑波大	7	4	8	東海大	3	4	9
新潟大	14	12	15	東京電機	1	2	4
金沢大	5	2	4	理科大	22	35	34
京都市大	8	5	3	医大	1	1	1
群馬大	34	37	43	東洋大	5	5	7
埼玉大	11	6	6	日本大	22	21	25
東外大	2	1	1	法政大	28	15	26
山梨大	2	1	1	明治大	41	38	57
信州大	7	3	8	立教大	26	25	8
横国大	5	4	3	立命大	11	15	10
高経大	8	6	7	同志社	6	8	5
横市大	3	3	4	早稲田大	61	65	53